

SCANIA

発行 2010:01 **ja**

Scania Multi

部品

ユーザーガイド



目次

はじめに	4
Multi のヘルプ	4
ユーザーガイド	5
報告の送信	6
機能の概要	6
報告の内容	6
報告の受信者	6
コンフィギュレーション	6
Scania Multi のナビゲーション	7
ナビゲーター	8
ショートカットキー	9
コンテキストメニュー	9
履歴	10
履歴ボタン	10
車両／エンジンデータ	11
車両／エンジンデータによる検索	11
車両／エンジンデータの分類	13
車両／エンジンウィンドウの使用	14
車両／エンジンデータフィールド	18
Multi 内での検索	19
部品検索	19
交換品の検索	21
画像処理	23
ビューアでの図表示	24
Acrobat Reader での図表示	26
部品	27
部品についての一般情報	27
様々な部品レンジ	29
更新	29
部品の選択	29
イラストからのパーツの選択	31
サービス交換システム	32
アクセサリ	33
参照の表示	34
情報の表示	34

Acrobat Reader での情報	35
スクロール	35
テキスト検索	36
選択リスト	37
閲覧リスト	38
追加	39
編集	40
削除	40
空白行を追加	40
消去	40
保存	40
保存された選択リスト	41
オーダーの送信	42
注意事項	43
ナビゲータ内で	43
車両/エンジンウィンドウ内で	44
印刷	45
プレビュー	45
部品	45
選択リスト	46
ディーラーシステムへの接続	47
ローカルシャシ登録	48
新しいシャシの追加	49
シャシの削除	49
選択	50
保存	50
エクスポートとインポート	51
エクスポート	51
インポート	52
Multi の設定	53
概要	53
Multidata へのパス	54
ディーラーシステムへの接続	55
更新	56
セッティング	57
E メールアドレス	58
トラブルシューティング	59

はじめに

Scania Multi は、車両、産業用或いはマリン用エンジンに正しい部品を、素早く効率的に検索する助けとなります。

Multi での検索は、検索する前に、作業を行いたい車両または産業／船舶用エンジンの特定ができれば最も速く結果を出せます。その場合、関係ない情報は Multi によって除外されるからです。

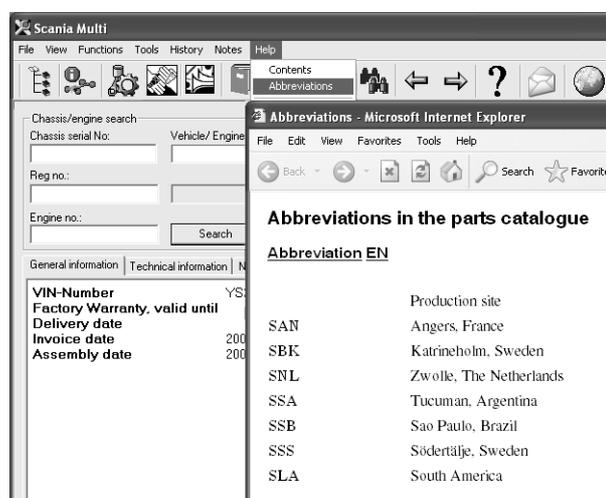
Multi はディーラーシステムに直接接続している場合があり、スタンドアロンシステムとしても使用できます。このバージョンの Multi には、パーツカタログが組み込まれています。

ユーザーは、ウインドウズの基本知識があり、スカニアサービス刊行物の構成の知識もあることが前提です。

Multi のヘルプ

ユーザーマニュアルの補足として、このプログラムにはヘルプファイルが含まれています。ヘルプファイルにはユーザーマニュアルと同一の情報が多く含まれますが、エリアによってはより詳しい情報を提供します。ボタンの疑問符から、あるいは **Help** (ヘルプ) および **Contents** (コンテンツ) メニューからヘルプファイルにアクセスできます。

- **Help** (ヘルプ) メニューで **Abbreviations** (略語) を選択すると、略語のリストがヘルプファイルに表示されます。



b307 735

ユーザーガイド

ユーザーガイドはPDF 文書としてのプログラムを備え、ヘルプメニューからアクセスできます。

ユーザーガイドは Acrobat Reader で開かれ、そこから印刷されます。



報告の送信

機能の概要

Multi 内にエラーまたは誤った情報を発見した場合、報告を送信することができます。ボタンバーにある E メールボタン **Send report** (報告の送信) をクリックして E メールメッセージを開きます。

注記: この機能を利用するには、コンピューターがインターネットに接続されており、コンピューターに Eメールの送信ソフトが設定されていなければなりません。



報告の内容

以下の内容が自動的に Eメールのメッセージに追加されます:

- 送信先 (SAIL へリンクを含む) やどこに FRAS へのリンクがあるかについての情報に関する文。
- Eメールボタンをクリックした時に Multi に表示されているウィンドウのイメージを含んだ添付ファイル。

Multi が受信者用の標準アドレスで設定されている場合、アドレスが自動的にメッセージに付加されます。

メッセージは通常の Eメールメッセージと同様に編集できます。

報告の受信者

報告は、不具合内容をスカニアの不具合報告システム FRAS に転送することができる人または部署に送信されます。

コンフィギュレーション

MAPI および SMTP に関する機能設定の方法についての詳細はこのガイドの Multi の設定にあります。

Scania Multi のナビゲーション

ここで、Multi 内の種類の機能やツールが説明されています。それらは、Multi が始動すると、画面最上段にあるメニューバーおよびツールバーに配置されます。

種々のボタンの名前がそれらのボタン上をマウスポインターを移動させることによって表示されます。

Multi は、すべての情報を BTI 構造と呼ばれるコンポーネント構造に従って分類します。これは、スカニアアフターマーケット情報用に開発され、20 のメイングループと関連するサブグループを含んでいます。

BTI 構造の目的は、すべてのアフターマーケット技術情報にある情報の検索を容易にすることです。

BTI 構築およびその内容に関する追加情報は、メニューバーのクエスチョンマーク (?) にあるヘルプファイルから得られます。



- | | |
|--------------|-----------|
| 1 ナビゲータ | 9 検索 |
| 2 車両／エンジンデータ | 10 交換品の検索 |
| 3 パーツ | 11 戻る |
| 4 サービス交換システム | 12 次へ |
| 5 アクセサリ | 13 ヘルプ |
| 6 選択リスト | 14 報告の送信 |
| 7 保存された選択リスト | 15 リンク |
| 8 選択リストへ追加 | |

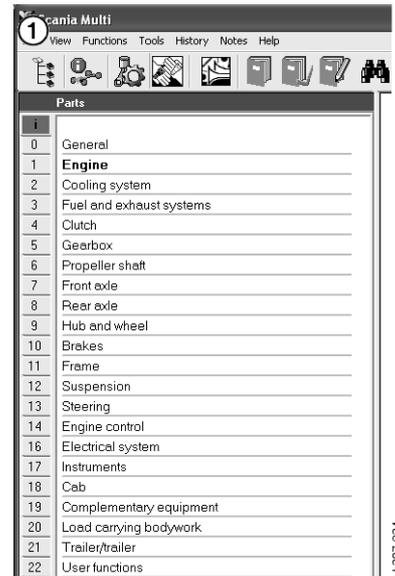
ナビゲーター

ファイルマネージャーとして機能するナビゲーターを使用し、BTI 構造のハイレベル、ローレベルへアクセスすることができます。ナビゲーターは、BTI 構造を使用する機能が選択された場合に、自動的に表示されます。

拡大するにはタブまたはメイングループのテキストをクリックします。アクティブなタブは青色でハイライト表示されます。

注記: **View** (表示) メニュー **(1)** によって予備のためのセクションコード表示を選択することができます。

情報そのものは関連するタイトルをクリックしたときに取り出されますが、固有の情報をもたないサブグループのタイトルでは異なります。



ナビゲーターの幅はカーソルを右端へ移動してドラッグすることで変更されます。

注記: あるメイングループのタブが選択されると、情報はフィルターがけされます。しかし、選択されたメイングループのみがフィルターされます。

ナビゲーターが開いていると、多くの場合、表示される情報のためのスペースが狭くなります。セクションを選択した際：
Navigator (ナビゲータ) アイコンをクリックするか、あるいは **F2** キーを押すとナビゲータは閉じ、他の情報のためのスペースが広がります。

View (表示) メニューからの情報タイプをクリックしたのち自動的にナビゲータを隠すよう選択することができます。同様に、小さなナビゲータタブを常時表示させておくことを選べます (部品のみ適用)。

また、例えば、シャシナンバーの部分的特定によりエンジンから部品カタログ内のエンジンへ直接移動できます。

ショートカットキー

すべての編集可能なフィールド内の情報は再使用できます。これによって、ショートカットキーを使ってテキストおよび/または図をハイライト表示し、コピー (Ctrl+C) および貼り付け (Ctrl+V) する、あるいは例えば Enter を押して検索することができます。

コンテキストメニュー

右クリックすると、支援用のコンテキストメニューが表示されます。コンテキストメニューのその他のオプションは、マウスポインタの位置および使用されるプログラムバージョンによって異なります。

7	812519	M8x30	6	Flange screw	b141708
8	1112819	1-pol	1	Temperature sensor	
9	1373792		1	Seal	
10	802993	4.3x8	1	Washer	
11	807409	M4	1	Hi...	

Note

Print...

Preview...

Add to selection list

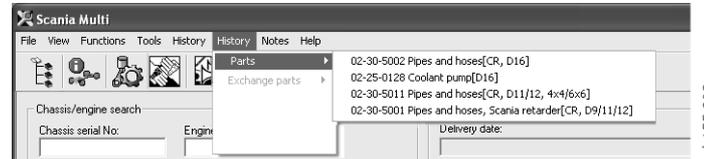
履歴

メニューバーの **History** (履歴) は、以前にアクセスした情報へのショートカットを提供します。

Multi で異なるセクション間を移動するとプログラムは使用したセクションを保存します。対応した機能において、使用された最後の 20 セクションが保存されます。

History (履歴) 上のセクションをクリックするとそのセクションへ即座に戻ることができます。

記録された履歴は Multi が終了すると削除されます。

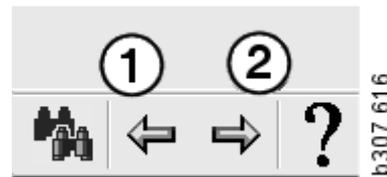


b155 203

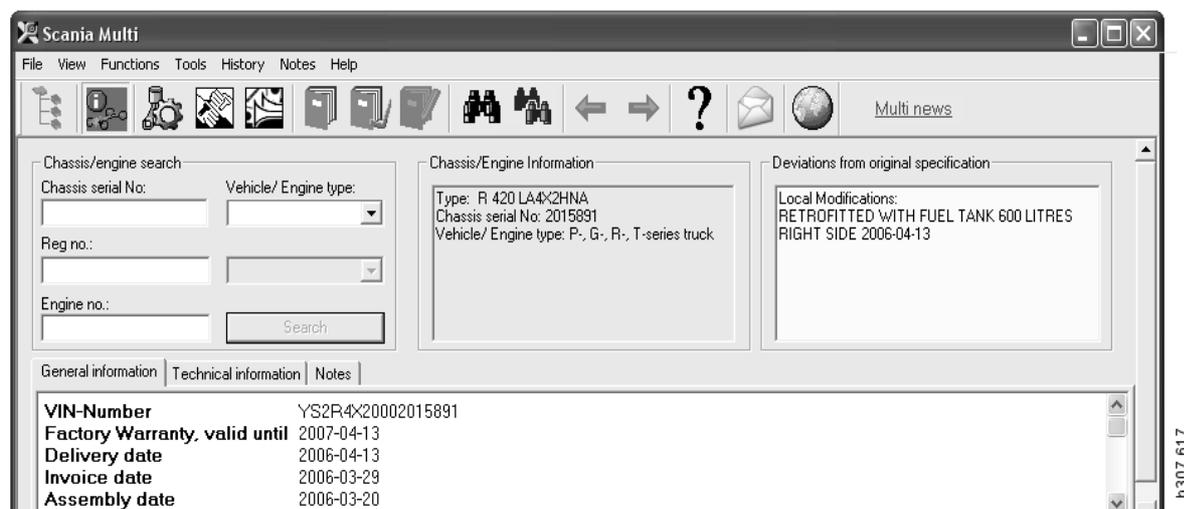
履歴ボタン

ツールバーの矢印ボタンを **History** (履歴) リストの代わりに使うことができます。左向き矢印 (1) を一回クリックするたびにひとつ前の履歴に戻ります。右向き矢印 (2) を一回クリックするたびに履歴がひとつずつ進みます。

それ以外において、矢印ボタンは履歴リストの場合と同様に機能します。



車両／エンジンデータ



車両／エンジンデータによる検索

Multi の重要な部分は、車両／エンジンデータによる検索です。車両／エンジンがシャシ番号またはエンジン番号で特定される場合、その特定車両／エンジンに関する情報のみが表示されます。他の情報は、フィルターをかけられます。車両／エンジンデータを使用して、検索時間の低減および Multi での選択間違いの危険性を低減します。

Multi を開始すると、自動的に車両／エンジンウィンドウが開きます。

検索開始時に、特有シャシ番号、エンジン番号または登録番号を入力すると、フィルタリングは最も効果的で、検索はより容易になります。

車両／エンジン型式を入力すると、ディレクトリーを指定することもできます。

番号が手元にない場合、車両タイプのフィルタリングは、例えば 3 シリーズバスのように、可能ですが、番号がある場合ほど効果的ではありません。

最後の手段として、**All**（すべて）を使用することができます。検索は一切フィルターをしません。

Multi が入力されたシャシまたはエンジン番号を見つけられない場合、その特定車両／エンジンがデータベースにインストールされていない地域に関するものであることがあります。詳細情報については、車両／エンジンデータの分類を参照してください。

車両／エンジンデータは、セッション中に異なった車両／エンジンが選択されるかプログラムが終了されるかするまで利用できます。

マルチに含まれる車両／エンジンデータは、**CHIN** データベースから取り出されたものであり、メーカーから配送された状態での車両および報告されたすべての改良を含みます。

保存されている特定データは、3 シリーズ以降のトラック、1991 年 10 月以降に製造されたバス、1996 年以降の産業用並びにマリーン用エンジンをカバーしています。

車両／エンジンデータの 分類

特定車両／エンジンに関する情報量が増えました。このため、多くのデータをいくつかの地域に分割しました。

車両／エンジンデータをインストールするには、インストールしたい地域を選択します。詳細な情報は、インストールの手順を参照してください

地域の分割は以下のようです：

- アフリカ
- アメリカ
- アジア
- オーストラリアおよびオセアニア
- ヨーロッパ
- スカンディアエンジン

Help (ヘルプ) メニューにある **Contents** (コンテンツ) のヘルプファイルには地域を形成する国々に関する情報が含まれています。スカンディアエンジンの地域には国が含まれておらず、すべての範囲の産業用およびマリーン用エンジンとなります。

車両／エンジンウィンドウ の使用

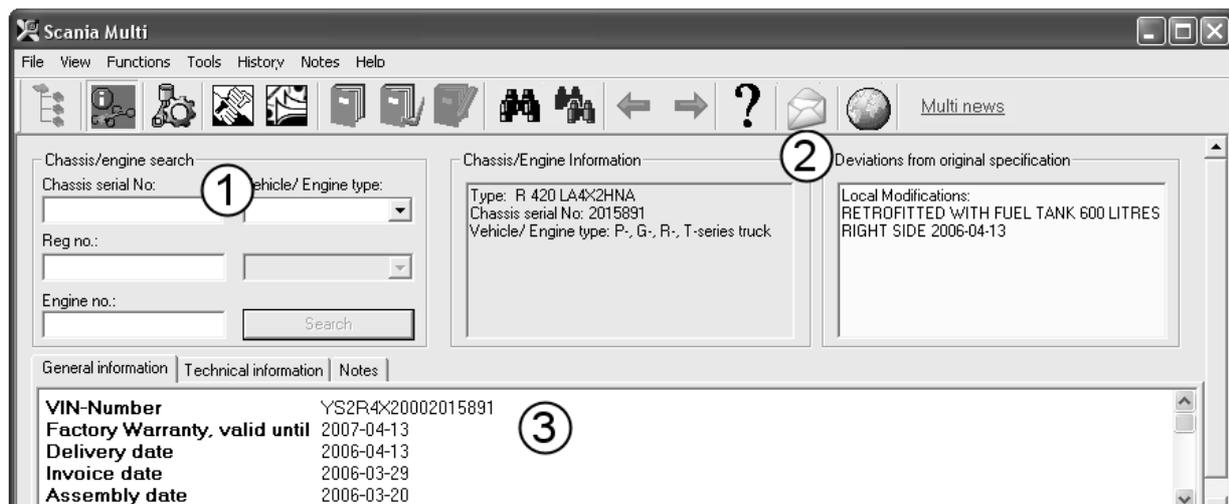
ツールバーボタンをクリックするか、
あるいは **Functions** (機能) メニューの
Chassis/Engine data (シャーシ／エンジン
データ) コマンドを選択します。



車両／エンジンデータは、いくつかの
異なる方法で取り出すことができます：
シャシナンバー、登録番号またはエンジン
番号から。

シャシウィンドウは3つのメインセク
ションに分割されています：

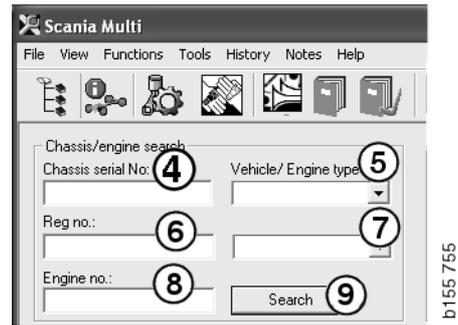
- 1 **Chassis/engine search**
(シャシ／エンジン検索) (1)
- 2 **Chassis/engine information**
(シャシ／エンジン情報) (2)
- 3 **Vehicle/engine data**
(車両／エンジンデータ) (3)



b307 618

シャシ／エンジン検索

- 4 **Chassis serial number** (シャシシリアル番号) (4) : シャシシリアル番号を入力してください。
- 5 **Vehicle/Engine type** (車両／エンジン型式) (5) : 矢印をクリックし、リストから選択することで型式を選択します。
- 6 **Registration number** (登録番号) (6) : ディーラーシステムと接続している場合、または登録番号データがローカルレジスターに入力されている場合、車両の登録番号を入力し、**Search** (検索) (9) をクリックすることができます。
- 7 車両／エンジン型式を選択すると、フォルダもまた指定できます (7)。
- 8 **Engine number** (エンジン番号) (8) : 車両／エンジンのエンジン番号を入力します。
- 9 **Search** (検索) (9) をクリックすると、Multi はシャシデータベース内のシャシデータを検索します。



情報はシャシデータタブ内に表示されます。

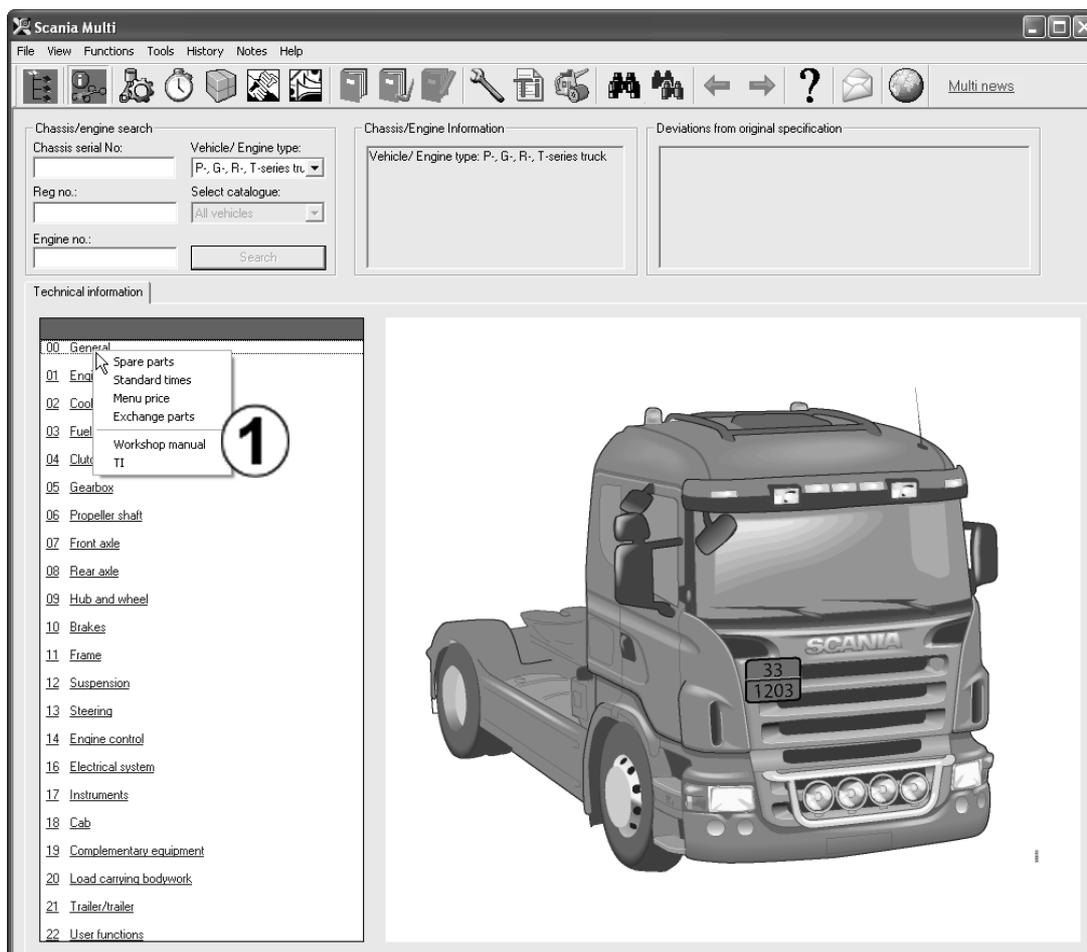
すると、Multi はまず登録ナンバーとリンク付けされているシャシナンバーを取り出します。次に、Multi はシャシデータを検索します。シャシが Multi 内にある場合、対応するシャシデータが表示されます。詳細情報については、ローカルシャシレジスターを参照してください。

車両／エンジン型式のオプションの クイックナビゲーション

このオプションを使用して検索するときは、ナビゲーターそして関連の車両型式またはエンジンオプションの図があるウィンドウが開きます。

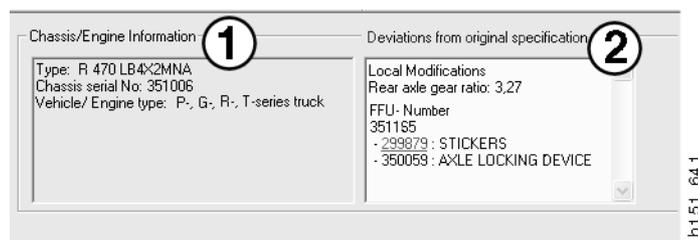
ナビゲーターの中でセクションをクリックすると、クイックナビゲーションメニュー(1)が表示され、以下の情報エリアへ誘導します：

- Spare parts (スペアパーツ)
- Standard times (標準時間)
- Menu price (表示料金)
- Exchange parts (交換用部品)
- Workshop manual (ワークショップマニュアル)
- TI



車両／エンジン情報

- 1 **Chassis/Engine Information** (シャシ／エンジン情報) : 車両／エンジンの一般情報が左側に表示されます。
- 2 **Deviations** (変更) : 工場のコンピューターシステムは旧車両の仕様からの変更に対応できません。このため、右側のフィールドに文字列として表示されます。



S- オーダーナンバーが表示される場合があります。このナンバーは、質問に関してメーカーに連絡する際、参照用に使うことができます。

車両が FFU 機器を装着している場合、FFU ナンバーもここに表示されます。顧客固有の装置を搭載したバスについては、ZCC ナンバーも表示されます。

数字が青い下線付きでリンクとして表示される場合、追加情報を含む PDF 文書がその番号にリンク付けされています。これは ZCC ナンバーにも適用されます。

車両／エンジンデータ フィールド

車両／エンジンデータフィールドは、シャシまたはエンジン番号について検索すると変化します。それは3つのタブに分かれています：

- 1 **General information** (一般情報) (1) :
ここでは、シャシまたはエンジンの一般情報、例えば、納期が示されます。
- 2 **Technical information** (技術情報) (2) :
シャシ仕様全体がここに示されます。これは変更できません。メイングループレベルでは、異なった情報のタイプへ直接進むことができます。メイングループをクリックし、表示されるコンテキストメニューから情報のタイプを選択します。
- 3 **Notes** (注意事項) (3) : タブ、ツールバーボタン、コンテキストメニューの **Notes** (注意事項) をクリックするか、または **Notes** (注意事項) メニューの **Note** (注意事項) を選択して注意事項を記します。

ウィンドウ左上隅のシンボルは、現在の項目に注記があるか否かを示します。

General information	
VIN-Number	XLER4X20004494985
Factory Warranty, valid until	2004-08-05
Delivery date	2003-08-05
Invoice date	2003-07-07
Assembly date	2003-05-15

Technical information	
Gen	Spare parts
Asse	Exchange parts
Dev	Completely Build Up
Fror	4
Stee	No
Chai	LHD, left
	G

Multi 内での検索

部品検索

異なる検索用語を使用することで、特定の部品の情報を見つけることができます。

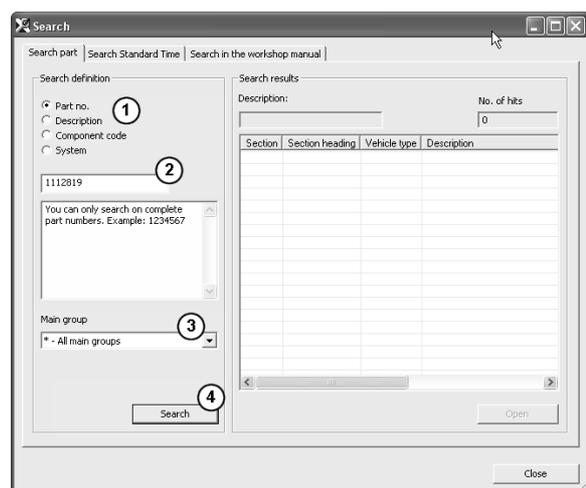
フィルタリングはシャシダイアログボックスに入力されたシャシナンバーまたは車両タイプによって行われます。**All** (すべて) が選択された場合、フィルターは働きません。

注記: 全メイングループを特に部品名で検索するような場合、長時間が必要でしかも中断はできません。

ツールバーの **Search** (検索) をクリックするか、あるいは **Tools** (ツール) メニューから **Search part** (部品検索) を選択します。

- 1 **Search definition** (検索を絞る) (1) を選択します。Part number (部品番号)、Description (説明) Component code (部品コード) または System (システム) から選択できます。
- 2 **Number/designation** (番号/名称) (2) を入力します。

検索を行う際、部分的名称と * 文字を組み合わせることができます。一つのアスタリスクが一つまたはそれ以上のすべての種類の文字を置き換えるために使用できます。各検索の絞りに適用される条件は、テキストボックス内の説明に表示されます。



3 検索したいグループ (3) を入力します。

部品がどのグループに属するのかが判らない場合、マルチに全グループを検索させることができます。

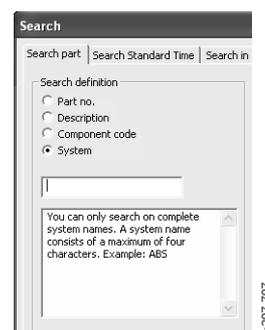
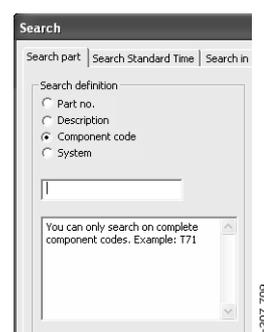
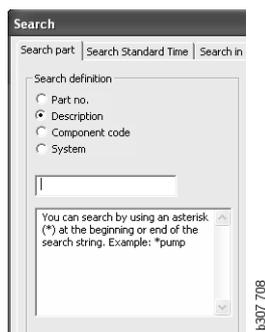
4 Search (検索) (4) をクリックします。

必要な部品番号または名称を含んでいる項目の検索数は、右の **Rows** (列) ボックス内に示されます。

5 表示させたいセクションを反転させそれをダブルクリックするか、あるいは **Open** (開く) (5) をクリックして表示させます。

Multi が検索したいものを見つけられない場合、フィルターされていない限り、交換品リスト内の部品検索を継続するかどうかを求められます。検索でヒットが得られない場合、何がシャシウィンドウで選択されたかが原因であることがあります。

All (すべて) を選択した場合、**Search replacement** (代替部品の検索) ダイアログが表示されるはずですが。



交換品の検索

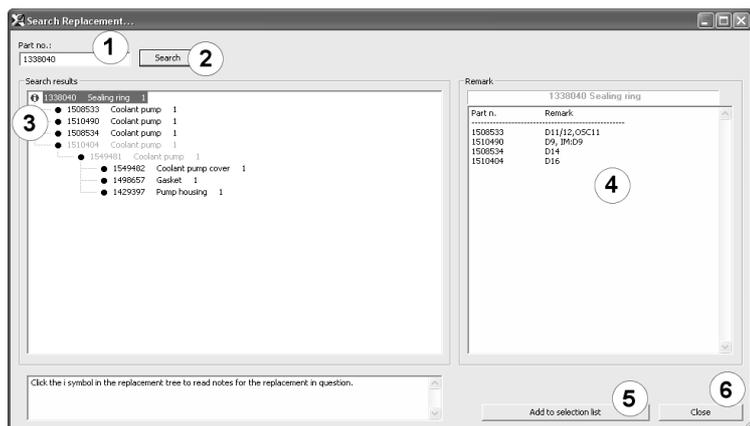
部品番号がイタリック体で灰色表示されていて、アイコンがリファレンス欄に表示されている場合、交換品が利用できます。アイコンダブルダブル眼鏡をクリックすると、交換品の検索ウィンドウが表示されます。



Tools (ツール) メニューまたは部品検索ダイアログで **Search replacement** (交換品の検索) を選択することによってもウィンドウを開くことができます。

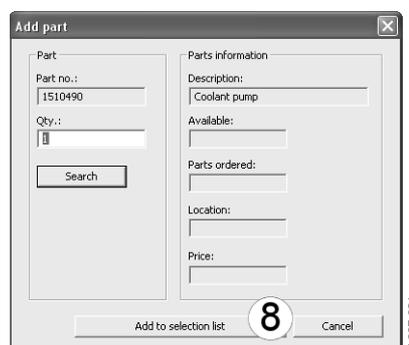
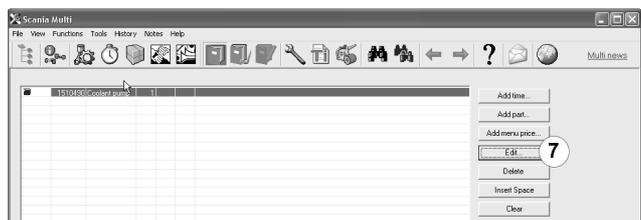
1つの部品は、1つあるいはそれ以上の部品によって置き換えられることがあります。すると、交換品は1つあるいはそれ以上の新しい部品によって置き換えられます。

- 1 検索したい **part number** (部品番号) (1) を入力します。
- 2 **Search** (検索) (2) をクリックします。
- 3 部品に関する注意事項がある場合、部品 (3) の前にシンボルが表示されます。
- 4 シンボルをクリックすると、注意事項ウィンドウ (4) に部品に関する情報が表示されます。



部品の数量を変更することもできます：

- 5 現在の部品をクリックしてハイライト表示します。
- 6 **Add to selection list** (選択リストへ追加) (5) をクリックし、反転された部品を選択リストへ追加します。
- 7 選択リストアイコンをクリックし、編集したい部品をハイライト表示します。**Edit** (編集) (7) をクリックします。新規ウィンドウが開きます。
- 8 部品の個数を変更し、**Add to selection list** (選択リストへ追加) (8) をクリックして、選択リストを更新すると、ウィンドウが閉じます。



画像処理

画像は Multi では様々な方法で表示されます。一部の画像は直接 Multi ウィンドウに表示され、一部はビューアで直接表示されます。詳細については、ビューワでの図表示を参照してください。

PDF ファイル内の画像は Acrobat Reader によって表示されます。

The screenshot displays the Scania Multi software interface. On the left, a vertical index bar shows page numbers from 1 to 43. The main window is titled "01-05-0739 Flywheel housing, timing gear plate [DC9 19/20/21]". It features a technical drawing of the assembly with numbered callouts (1-28) and a detailed parts list table on the right.

Pos.	References	Part no.	Replaced part no.	Description	Additional info...	Note
1	1473254	1		Flywheel housin		
1	1793662	1	1473257	Flywheel housin		
	348380	8		*Thread insert		
	809277	2		*Thread insert	M10x14.2	
2	1423446	2		Cover		
3	1433183	1		Seal		
4	814898	9		Hexagon screw	M12x100	
5	132248	9		Washer	13x23	
6	812543	10		Flange screw	M10x60	
7	812537	6		Flange screw	M10x30	
8	1729582	1	1528942	Cover		
9	1437280	1		*O-ring	144.5x3	
10	812537	2		Flange screw	M10x30	
11	16022	2		Cover		
12	812516	4		Flange screw	M8x20	
13	815147	12		Lock nut	M10	
14	367952	12		Spacer	L=17 mm	
15	800617	12		Stud	M10x70	
16	1515100	1		Timing gear plat		P/R/T 94
17	1530450	3		Stud		
18	803579	2		Pin	16x35	
19	1360986	6		Flange screw	M10x30	
20	1401737	1		Flange screw	M18x80	
21	1401738	1		Washer		
22	1480948	rq		Protective cap	ø17	
23	1480949	rq		Protective cap	ø5	
24	1448894	1		Plug		
25	812516	1		Flange screw	M8x20	
26	1429109	1		Plug		
27	804870	1		O-ring	16.3x2.4	
28	812989	1		Self-tapping scr	M6x16	

1307 622

ビューアでの図表示

図はボタンバーのボタンを使って操作できます。これらのボタンにより以下が可能です：

- 1 印刷。プリントアウトは画面上に表示された通りの画像を示します。
- 2 元へ戻る。
- 3 拡大鏡。拡大鏡のセクションを参照してください。
- 4 グローバル表示。グローバル表示のセクションを参照してください。



b151646

拡大および縮小

画像を拡大（ズームイン）するには、画像を左クリックします。

イメージを縮小（ズームアウト）するには、イメージ上で右クリックします。

ウィンドウの操作

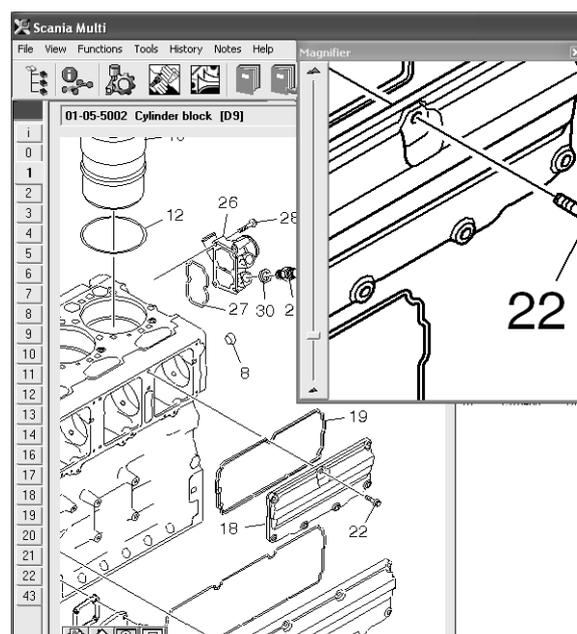
マウスのポインターでコーナーをドラッグすることでウィンドウのサイズを変更します。

右上隅の x をクリックするとウィンドウが閉じます。

拡大鏡

拡大鏡ボタン (3) をクリックします。新しいウインドが開き、大きなウインド中にマウスポインターで示す領域を拡大して表示します。例えば、これによりケーブルのトレースが容易になります。

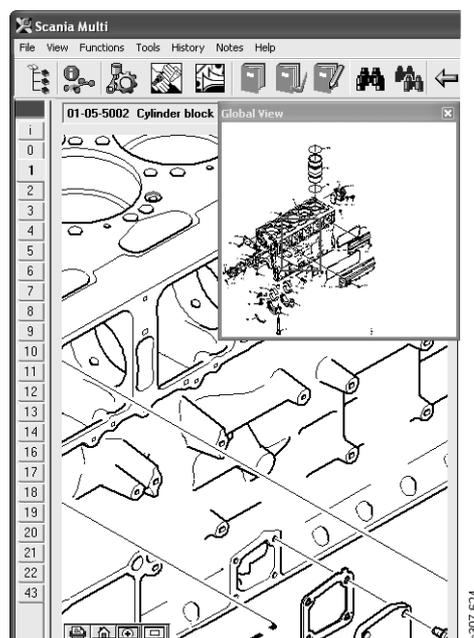
拡大ウインドの左にあるスケールを使用して、拡大率を変更します。



b155 205

グローバル表示

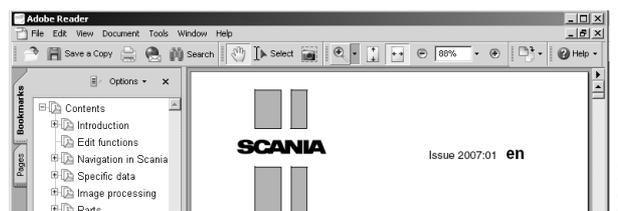
グローバル表示ボタン (4) をクリックします。これでウインドウはグローバル表示で表示されます。全画面に表示されている領域は、赤色の長方形でマークされています。小ウインドウ内の赤色長方形を動かして、大ウインドウ内をナビゲートします。



b307 624

Acrobat Reader での図表示

Multi は一部の情報を表示するために Acrobat Reader を使用します。このプログラムでは、写真の異なった部分を拡大してより良い表示を得ることができます。ボタンの外見および位置はプログラムのバージョンによって異なることがあります。



サイズをウィンドウに合わせます

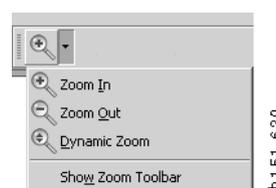
これらのボタンを使用して、文書のサイズをウィンドウに合わせます。左ボタンで文書の高さを調整し、右ボタンで文章の幅を調整します。



拡大および縮小

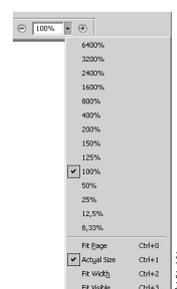
文書を表示するサイズを選択できます。

- ズームインツールの右側にある矢印ボタンで、以下のどのツールを使用するか選択します：拡大、縮小または動的ズーム最後の選択肢を選択すると、これらのボタンが各々のツールバーに表示されます。



動的ズームを選択すると、拡大は写真をクリックし、写真の上下をドラッグすることによって変化します。

- また、プラスおよびマイナスボタンによってもサイズを入力できます。サイズはボタンの間のボックスに表示されます。
- 矢印をクリックすると表示されるリストからサイズを選択します。



部品

部品についての一般情報

ツールバーボタンをクリックするか、あるいは **Functions**（機能）メニューの **Parts**（部品）を選択してください。



車両／エンジンデータへのアクセスの有無にかかわらず、注文する部品の選択が行えます。しかしながら、車両／エンジンデータを使用する方が速く検索できます。

ナビゲーターを使用して必要なスペアパーツセクションを見つけます（Scania Multi のナビゲーションを参照）。ヘルプは、選択した項目に対する部品の写真として提供されます。

ナビゲーターを非表示にすると、部品の写真と部品リストの両方を表示することが出来ます。

部品の位置、部品番号および説明が表示されます。

- 部品の前にドットがある場合、その部品はドットが付かない直ぐ上の部品に含まれています。
- 部品の前に2つのドットが付いている場合、その部品は直ぐ上の1つのドットが付いている部品に含まれています。

画像のプリントアウトまたは画像と部品リストを入手できます。詳細情報については、**Print**（印刷）を参照してください。

Pos.	Part no.	A	Replaced part no.	Description
	1756770	1		Filter housing
1				•Housing
2	1756772	1		•Cover
3			2	••Screw
	1486634	1		•Filter
4				••Prefilter
5				••Filter
6	1516039	1		•Heat shield
7	1447124	4		•Screw
8	812519	3		Flange screw

b148.173

01-05-0739 Flywheel housing, timing gear plate [DC9 19/20/21]

Pos.	References	Part no.	A	Replaced part no.	Description	Additional info...	Note
1		1473254	1		Flywheel housin		
1	⚙️	1793662	1	1473257	Flywheel housin		
		348380	8		•Thread insert		
		809277	2		•Thread insert	M10x14.2	
2		1423446	2		Cover		
3		1433183	1		Seal		
4		814898	9		Hexagon screw M12x100		
5		132248	9		Washer	13x28	
6		812543	10		Flange screw	M10x60	
7		812537	6		Flange screw	M10x30	
8	⚙️	1725982	1	1528942	Cover		
9		1437280	1		•O-ring	144.5x3	
10		812537	2		Flange screw	M10x30	
11		16022	2		Cover		
12		812516	4		Flange screw	M8x20	
13		815147	12		Lock nut	M10	
14		367952	12		Spacer	L=17 mm	
15		800617	12		Stud	M10x70	
16		1515100	1		Timing gear plat		P/R/T 94
17		1530450	3		Stud		
18		803579	2		Pin	16x35	
19		1360986	6		Flange screw	M10x30	
20	⚙️	1401737	1		Flange screw	M18x80	
21	⚙️	1401738	1		Washer		
22		1480948	rq		Protective cap	ø17	
23		1480949	rq		Protective cap	ø5	
24	⚙️	1448894	1		Plug		
25		812516	1		Flange screw	M8x20	
26	⚙️	1429109	1		Plug		
27		804870	1		O-ring	16.3x2.4	
28		812989	1		Self-tapping scr	M6x16	

6307 626

ナビゲータでの部品ダイアログ

01-05-0739 Flywheel housing, timing gear plate [DC9 19/20/21]

Pos.	References	Part no.	A	Replaced part no.	Description	Additional info...	Note
1		1473254	1		Flywheel housin		
1	⚙️	1793662	1	1473257	Flywheel housin		
		348380	8		•Thread insert		
		809277	2		•Thread insert	M10x14.2	
2		1423446	2		Cover		
3		1433183	1		Seal		
4		814898	9		Hexagon screw M12x100		
5		132248	9		Washer	13x28	
6		812543	10		Flange screw	M10x60	
7		812537	6		Flange screw	M10x30	
8	⚙️	1725982	1	1528942	Cover		
9		1437280	1		•O-ring	144.5x3	
10		812537	2		Flange screw	M10x30	
11		16022	2		Cover		
12		812516	4		Flange screw	M8x20	
13		815147	12		Lock nut	M10	
14		367952	12		Spacer	L=17 mm	
15		800617	12		Stud	M10x70	
16		1515100	1		Timing gear plat		P/R/T 94
17		1530450	3		Stud		
18		803579	2		Pin	16x35	
19		1360986	6		Flange screw	M10x30	
20	⚙️	1401737	1		Flange screw	M18x80	
21	⚙️	1401738	1		Washer		
22		1480948	rq		Protective cap	ø17	
23		1480949	rq		Protective cap	ø5	
24	⚙️	1448894	1		Plug		
25		812516	1		Flange screw	M8x20	
26	⚙️	1429109	1		Plug		
27		804870	1		O-ring	16.3x2.4	
28		812989	1		Self-tapping scr	M6x16	

6307 627

ナビゲータなしの部品ダイアログ

様々な部品レンジ

Multi は 2 つの異なった部品レンジを表示できます。一つはラテンアメリカ向けで、一つはその他の世界向けです。Multi Config で表示されるレンジの設定を変更できます。ラテンアメリカ内で Multi がインストールされている場合、必要なのは設定を変更することだけです。

選択されたレンジに当てはまらない部品は灰色表示されます。それらはメーカーレベルの主要倉庫から入手できません。しかしながら、その部品は地域またはローカル倉庫から入手できることがあります。

当てはまらない部品は置き換えできるとがあります。それらの部品番号は灰色表示のイタリック体の数字で示されます。更に、双眼鏡のアイコンが参照欄に表示されます。

更新

レンジは常に拡大を続け、交換品が導入され続けています。Multi が最新情報を表示できるように、定期的に更新を適用する必要があります。ディーラーシステムとの通信に関する詳細な情報については、Multi の設定を参照してください。

部品の選択

- 部品を選択するためには、選択リスト中で 1 つかそれ以上のラインをハイライトします。

Ctrl キーを押しながら同時にラインをクリックすることで、1 列にある複数のラインをハイライトすることができます。リスト中の部品をハイライトすると、イラスト中の部品の番号がハイライトされます。

- ツールバーの **Add to selection list** (選択リストへ追加) をクリックするか、右クリックした時に表示されるコンテキストメニューの **Add to selection list** (選択リストへ追加) を選択することで、部品をを選択リストへ追加します。



選択された部品のリストが表示されます。

- 1 関連する行を反転させ、キーボードで **quantity** (数量) (1) をタイプして必要な数量を決めます。

Enter キーで確認します。

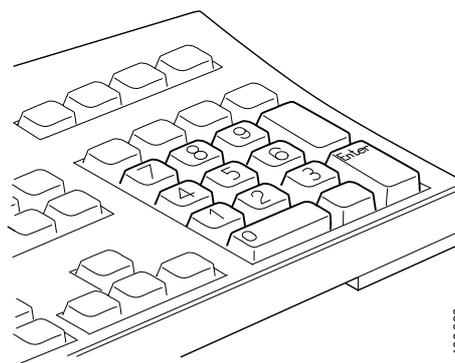
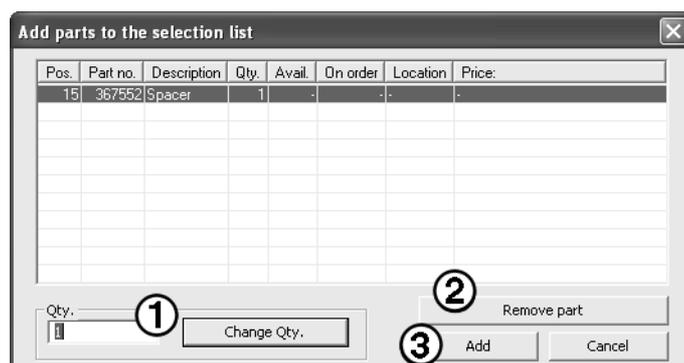
- 2 削除したい行を反転させ **Remove part** (部品の削除) (2) ボタンをクリックします。

ヒント：部品を選択リストへ追加において、数量はすべてのリスト部品に対して 1 に設定されており、**Quantity** (数量) ボックスには数字 1 がハイライト表示されます。数字キーパッドを使用して必要な数量を入力し、各ラインが終了して次のラインが自動的にハイライトされると **Enter** を押します。

- 3 最後の行の後で、**Add** (追加) (3) が反転します。再び **Enter** を押して、部品を選択リストに追加します。

作業指示に必要なすべての部品の選択が完了したならば、選択リストを印刷することが出来ます。詳細な情報については、印刷を参照してください。

Multi がディーラーシステムに接続されている場合、作業指示を送信することが出来ます。ウインド内に、ディーラーが在庫している部品の数量と、倉庫のどこにあるのかを見ることが出来ます。また、ディーラーが主要倉庫に部品を発注したか（入荷予定）、そして部品価格を見ることが出来ます。



イラストからのパーツの選択

イラストから選択したい部品の番号をハイライト表示することもできます。

- マウスポインターをイラストの番号上で保持すると、部品番号および説明が表示されます。
- 番号をクリックすると、イラストの右側のリスト中の部品がハイライト表示されます。
- イラスト中のいくつかの番号をクリックすると、リスト中のいくつかの部品が同時にハイライト表示されます。

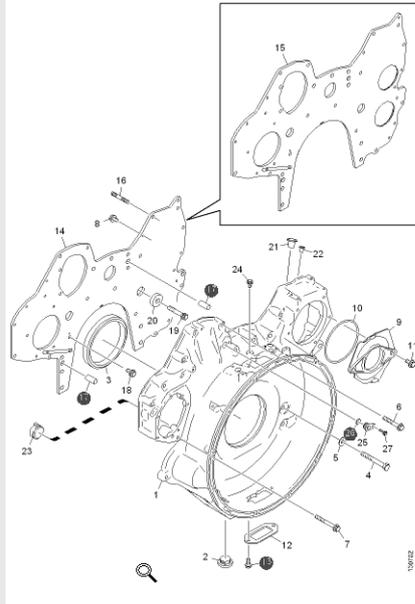
リスト中の部品をハイライト表示することで、イラスト中の番号を起動することもできます。リスト中のいくつかの部品を同時にハイライト表示するには、**Ctrl** キーを押したままリスト中の行をクリックする必要があります。

- 次に、右クリックすると、コンテキストメニューが表示されます。次に、選択リストへ追加する部品を選ぶことができます。

イラスト中のハイライトされた部品を選択解除するには、選択解除したいハイライト表示の番号をクリックします。

01-05-5100 Flywheel housing, timing gear plate [D9, D11, D12]

Series no.:
EN-6338166 SSS



Pos.	R...	Part no.	A	Repla...	Description	Additio...	Note
1		1473254	1	1539491	Flywheel housing		
		1443557	1		Flywheel housing		rspl
		1776276	1		Flywheel housing		
2		1423446	2		Cover		
3		1433183	1		Seal		
4		814898	9		Hexagon screw	M12x100	
5		132248	9		Washer	13x28	
6		812543	12		Flange screw	M10x60	
7		812547	1		Flange screw	M10x80	
8		812537	6		Flange screw	M10x30	
9		1725582	1	1528942	Cover		
10		1437280	1		O-ring	144.5x3	
11		812537	2		Flange screw	M10x30	
12		16022	2		Cover		
13		812516	4		Flange screw	M8x20	
14		1515100	1		Timing gear plate		D9, D11, DC12
15		1515102	1		Timing gear plate		D112
16		1530450	3		Stud		
17		803579	2		Pin	16x35	
18		1360986	6		Flange screw	M10x30	
19		1401737	1		Flange screw	M18x80	
20		1401738	1		Washer		
21		1480948	1		Protective cap	ø17	D9, D12
22		1480949	1		Protective cap	ø5	D9, D12
23		1448894	1		Plug		
24		812516	1		Flange screw	M8x20	
25		1429109	1		Plug		
26		804870	1		O-ring	16.3x2.4	
27		812989	1		Self-tapping screw	M6x16	

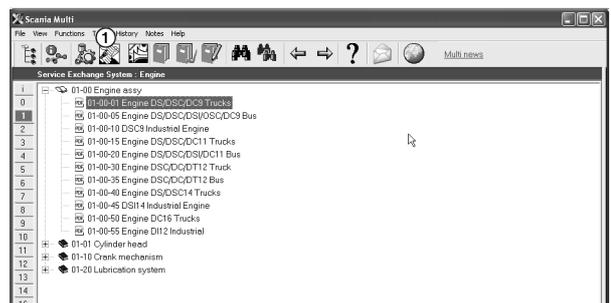
1307 628

サービス交換システム

Multi (マルチ) を使って PDF 形式でサービス交換システムからの情報を得ることができます。

- 1 メニューの **Service Exchange System** (サービス交換システム) (1) をクリックすると、各グループに関するすべての利用可能な情報が表示されます。

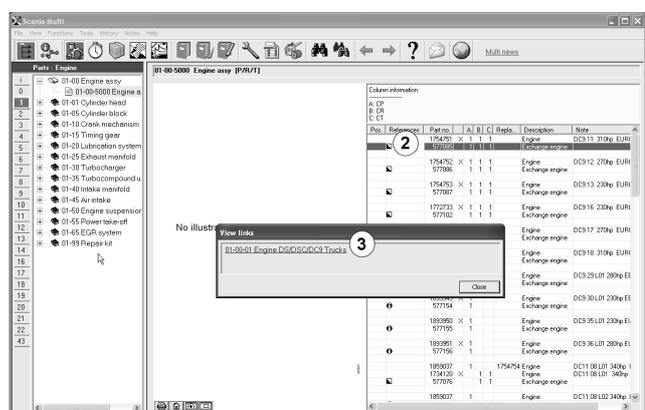
表示させたい項目をクリックすると、Acrobat Reader で文書が開きます。



- 2 セクションにリンクがあると、**See Scania Service Exchange System** (Scania サービス交換システムを参照) (2) というテキストがリンクとして表示されます。

リンクをクリックして、そのセクションを表示します。

- 3 Acrobat Reader で文書を開くには **View links** (表示リンク) ウィンドウ (3) 内のリンクをクリックします。



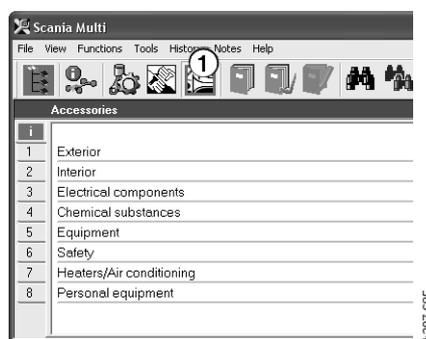
アクセサリ

車両およびドライバー用アクセサリの中でどれが入手できるかを知るには、ボタンバーの **Accessories** (アクセサリ) ボタン **(1)** をクリックします。アクセサリの入手できる車両のタイプに該当するボタンだけが操作可能です。

アクセサリのグループをクリックすると、入手可能なアクセサリの情報が掲載されたウィンドウが開きます。情報はプロダクト情報および注文用の部品番号で構成されます。

アクセサリは **Multi** のその他の情報とは異なった分類がされています。

情報は **PDF** ファイルの形式で表示されます。



参照の表示

部品がそれにリンクされた参照を持つ場合、参考欄に矢印が表示されます。

- 1 矢印 (1) をクリックすると、参照を含むセクションが自動的に表示されます。

前のセクションに戻るには、メニューバーの **History (履歴) - Parts (部品)** またはツールバーの矢印キーを使用します。

注記：サブグループ全体にも参照があります。

Pos.	References	Part no.	A	Replaced part no.	Description	Additional info...	Note
1		1473254	1		Flywheel housin		
1		1793662	1	1473257	Flywheel housin		
		348360	8		•Thread insert		
		809277	2		•Thread insert	M10x14.2	
2		1423446	2		Cover		
3		1433183	1		Seal		
4		814898	9		Hexagon screw	M12x100	
5		132248	9		Washer	13x28	
6		812543	10		Flange screw	M10x60	
7		812537	6		Flange screw	M10x30	

b307 632

情報の表示

行または題目に関する情報が利用できる場合、I 付きのアイコンが表示されます。

- 2 アイコン (2) をクリックすると情報のテキストが表示されます。

また、テキストボックスには、関連の部品列に対するシリアルナンバーの限度も表示されます。

セクション全体に関する情報がある場合、同一のアイコンがナビゲーターに表示されます。セクションが開かれると、情報テキストが部品リストの上方の黄色のフィールドに表示されます。

- 3 マウスポインターをアイコン (3) の上に置くと情報が表示されます。

Pos.	References	Part no.	A	Replaced part no.	Description	Additional info...	Note
19		1360986	6		Flange screw	M10x30	
20		1401737	1		Flange screw	M16x80	
21		1401738	1		Washer		
22		1480948	rq				
23		1480949	rq				
24		1448894	1				
25		812516	1				
26		1429109	1				
27		804870	1				
28		812989	1				
9		1437280	1				
10		812537	2				
11		16022	2				



b307 631

i	Parts : Engine
0	01-00 Engine assy
1	01-01 Cylinder head
2	01-05 Cylinder block
3	01-05-5000 Cylinder block[D11, D12], EN -6298836
4	01-05-5100 Flywheel housing, timing gear plate[D9]
5	01-05-5200 Oil sump[D11, D12]
6	01-05-5400 Front cover[D9, D11, D12]
7	Gear ratio fan 1:1 case ventilation, open[D11, DC1; sm
8	01-15 Timing gear
9	01-20 Lubrication system
10	01-25 Exhaust manifold
11	01-30 Turbocharger
12	01-40 Intake manifold
13	01-45 Air intake
14	01-50 Engine suspension
15	01-98 Electronic control system
16	01-99 Repair kit
17	
18	

b155 196

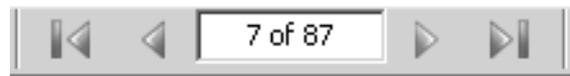
Acrobat Reader での情報

Multi の一部情報は Acrobat Reader で表示されます。例えば、情報リンクをクリックすると、自動的に開始されます。

スクロール

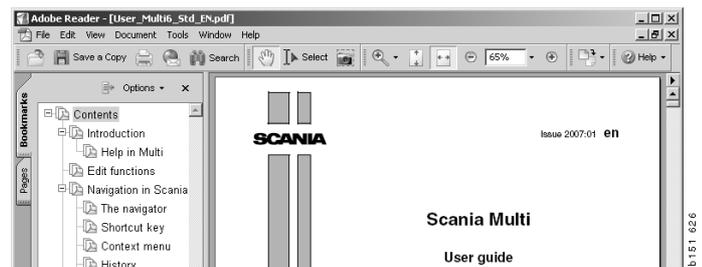
矢印キーを使用して、文書をスクロールします。クリックすると前方または後方へスクロールします。最も外側のボタンを使用すると、文書の最初または最後のページへ直接スクロールできます。

右側の丸い矢印ボタンを使用すると、履歴を前方または後方へスクロールします。



キーボードの **Scroll forwards** (前方スクロール) (**Page down** (後ページ)) および **Scroll backwards** (後方スクロール) (**Page up** (前ページ)) キーを使用してもスクロールできます。

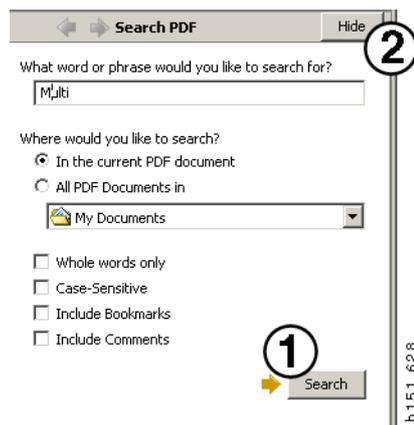
ブックマーク付きサービス冊子では、種々項目をクリックすることで種々の章へ移動できます。



テキスト検索

文書が Acrobat Reader で開かれている場合、テキスト内検索を行えます。ツールバーの **Search** (検索) をクリックします。

- 1 検索したい語をフィールドに入力し、**Search** (検索) (1) をクリックします。
- 2 検索ボックスを隠すには、**Hide** (隠す) (2) をクリックします。



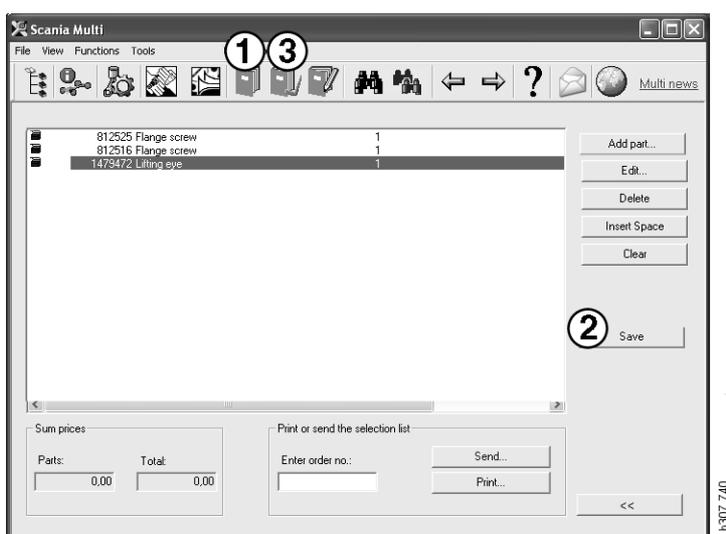
選択リスト

異なるセクションから選択した部品は、選択リスト内に残ります。選択リストは100項目の車両／エンジンを保存できます。



- 1 選択リストを表示させるには、**Selection list**（選択リスト）**(1)** をクリックするか、ツールバーの **Functions**（機能）から **Selection list**（選択リスト） コマンドを選択します。
- 2 **Save**（保存）**(2)** で選択リストを保存します。
- 3 保存した選択リストを見るには、ツールバーの **Saved selection list**（保存された選択リスト）**(3)** をクリックします。

注記：選択リストの管理には、右側のボタンか右クリックで表示されるコンテキストメニューを使用してください。



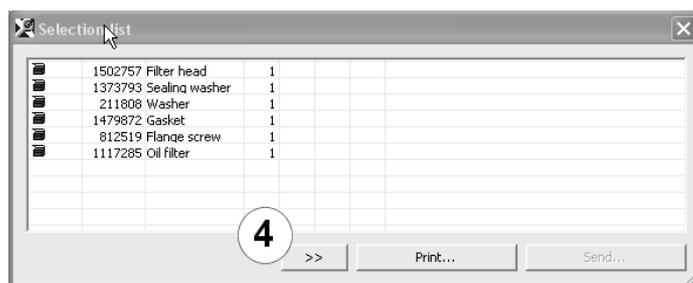
閲覧リスト

例えば、部品カタログで作業中に、選択リストからの閲覧リストを開いておくことができます。これによって、選択リストにどの部品が入っているかを常に閲覧できます。

選択リストウィンドウの右下にある << ボタンをクリックします。すると、閲覧リストが表示されます。

閲覧リストウィンドウのサイズはウィンドウ右下の隅をドラグすることで変更できます。

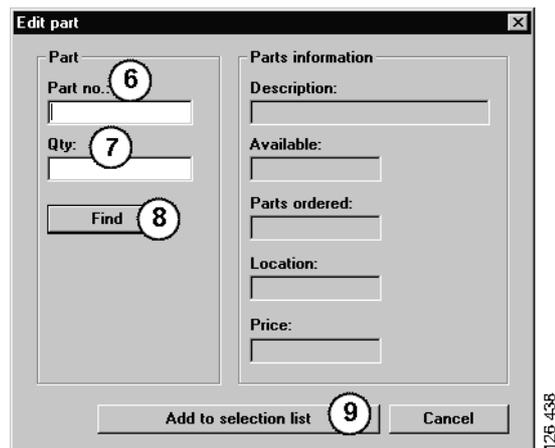
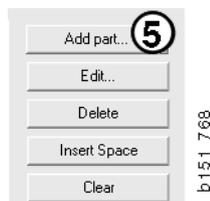
- 4 閲覧リストの >> ボタン (4) をクリックすると選択リストへ戻ることができます。そこでは、部品を通常通り扱うことができます (選択リストを参照してください)。



追加

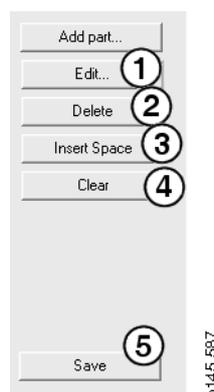
部品

- 5 追加したい部品の番号がわかっている場合、**Add part...**（部品の追加）**(5)** をクリックします。
- 6 **Part No**（部品番号）**(6)** を入力します。
- 7 **Quantity**（量）**(7)** を入力します。
- 8 **Search**（検索）**(8)** をクリックして名前を表示します。Multi がディーラーシステムに接続されている場合、差額、格納位置および価格が表示されます。
- 9 部品を選択するには **Add to selection list**（選択リストへ追加）**(9)** をクリックします。



編集

- 1 選択された部品の数量を変更したい場合には、部品を反転させ **Edit**（編集）(1) をクリックします。新たな数量を入力し、**Add to selection list**（選択リストに追加）をクリックします。



削除

- 2 選択リストから選択された部品を削除するには、リスト中のそれらを反転させ **Delete**（削除）(2) をクリックします。

空白行を追加

- 3 空白行を追加するには **Insert space**（スペースの挿入）(3) をクリックします。現在の行の後ろに、行が追加されます。

行を移動するには、行を左クリックして保持し、それを移動したい行へドラッグしてボタンを放します。

消去

- 4 選択リスト全体を消去するには **Clear**（クリア）(4) をクリックします。

保存

- 5 完了時に **Save**（保存）(5) ボタンで選択リストを保存します。

保存された選択リスト

Saved selection list (保存された選択リスト) をクリックすると、保存されている選択リストのリストが表示されます。選択リストは、シャシナンバーに依存します。

- 1 選択リストの内容を見るには、それを反転し、**View list** (リストの表示) (1) をクリックします。または、開きたい選択リストをダブルクリックすることができます。

ユーザーが保存する選択リストは、**Multi** をクリアしても検索の特定ナンバーを変更しても残ります。

- 2 保存された選択リストを削除するには、削除したい選択リストの行を反転させ **Delete** (削除) (2) をクリックします。



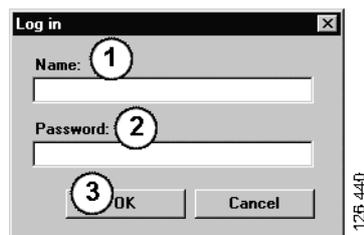
オーダーの送信

選択リストの内容をディーラーシステムへと送信するには、以前にディーラーシステムから入手済みの発注ナンバーを入力して、**Send**（送信）をクリックします。

ディーラーシステムとの通信用パスワードと共にマルチをインストールした場合、ダイアログボックスが現れますので、パスワードを入力する必要があります。

- 1 **Name**（名前）**(1)**を入力します。
- 2 **Password**（パスワード）**(2)**を入力します。
- 3 **OK****(3)**をクリックしてオーダーを送信します。

注記：Multi がディーラーシステムに接続されている場合にのみこれが可能です。接続が成されていない場合には **Send**（送信）ボタンはグレーとなったままで作動しません。



注意事項

ナビゲータ内で

サブグループおよびそれ以下のすべての階層で、ナビゲーターに独自の注意事項を入力することが可能です。注意事項はハードドライブのローカルデータベースに保存されます。フロッピーディスク、USBメモリースティック、またはサーバーからそれらを他の **Multi** (マルチ) ユーザーのハードドライブへコピーできます。詳細情報については、**Export** (エクスポート) および **Import** (インポート) を参照してください。

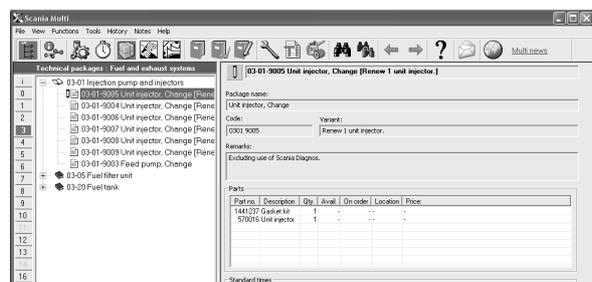
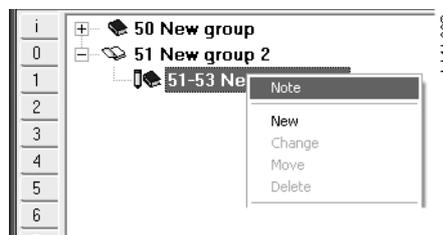
新しい注記を作成するか、または以前に作成された注記を開くには：

- **Notes** (注意事項) メニューの **Note** (注意事項) を選択します。

右クリックすると表示されるコンテキストメニューから **Note** (注意事項) を選択することもできます。

注意事項は、すべての種類の情報へ追加することが可能です。ナビゲーターで表示されるペンはそのセクションに注意事項があることを表わします (上の図を参照)。

同じペンが標準時間および表示料金のセクションでシンボルとして使用されています (下の図を参照)。シンボルをクリックすると、注意事項が表示されます。



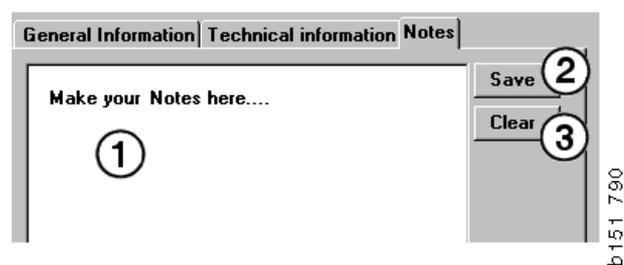
車両／エンジンウィンドウ 内で

シャシおよびエンジンナンバーを入力したら、車両／エンジンウィンドウ内に注記を書くことができます。注記は特定の車両／エンジンに特定です。ウィンドウのトップ左隅にある車両／エンジン検索ボックス内の記号はある車両／エンジンに関する注記があるかどうかを示します。

- ツールバーのボタンまたは **Notes** (注意事項) タブをクリックします。

Note (注意事項) は **Notes** (注意事項) メニューから、または右クリックすると表示されるコンテキストメニューの **Note** (注意事項) を選択することでも選択できます。

- 1 注記はタブ **(1)** の白いフィールドに直接入力します。
- 2 **Save** (保存) **(2)** をクリックして注記を保存します。
- 3 **Clear** (クリア) **(3)** をクリックして削除します。



印刷

プレビュー

File (ファイル) メニューの **Preview** (プレビュー)、またはコンテキストメニューの **Preview** (プレビュー) を選択すると、**Multi** は画面に表示される PDF ファイルを生成します。PDF ファイルを、例えば、保存、印刷または電子メールに添付することができます。

部品

一般的に、部品の印刷はメイングループレベルから要求され、より低いレベルのセクションすべての情報が印刷されます。印刷がセクションレベルから要求された場合、開いたセクションのみが印刷されます。

- **File** (ファイル) メニュー内の **Print** (印刷) をクリックします。

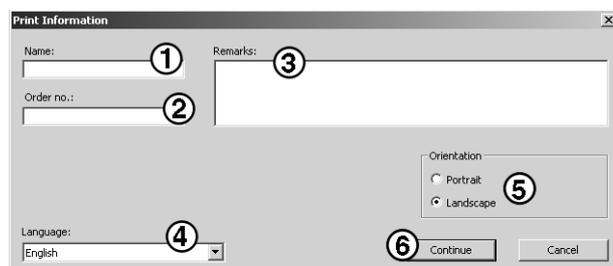
写真付の部品リスト全体の印刷、あるいは写真のみの印刷を選択することができます。

選択リスト

選択リストを顧客への請求書への追加として印刷することは、かれらが請求書の内容を理解しやすくするために有用です。また、リストは顧客にとって最も適切な言語で印刷することもできます。

Print (印刷) をクリックするか、**File** (ファイル) メニューの **Print** (印刷) を選択してください。

- 1 **Name** (名前) (1) を入力します。
- 2 **Order No.** (オーダー番号) (2) を入力します。
- 3 **Remarks** (備考) (3) を入力します。
- 4 リストの **Language** (言語) (4) もまた選択できます。
- 5 方向を縦方向にするか横方向にするかを選択します (5)。
- 6 **Print** (印刷) (6) をクリックします。



ディーラーシステムへの接続

システムがローカルディーラーシステムへ接続されると、ワークショップは **Multi** の性能を最大限活用することが出来ます。接続は、インターフェース、API（アプリケーションプログラムインターフェース）を通して行ないます。カスタマーとパーツ窓口からの情報が **Multi** から利用することができ、**Multi** はディーラーシステムへ情報を送信することが可能です。

何らかの車両／エンジン仕様から開始することで、**Multi** を最も効率的に使用出来ます。これは、特定の車両／エンジンに適用されない情報を除外するために使用されます。仕様を得るためのキーとなるのは、シャシ或いはエンジンナンバーです。これらの番号は、カスタマーがそれらを単に知らないという理由で、時として入手困難です。

Multi では、このため、登録ナンバーから仕様を入手します。これは **API** を介してディーラーレジスターへ送信されます。レジスターはカスタマー登録から得られたシャシナンバーを返します。これはローカルシステムに存在する情報に依存します。

ディーラーシステムとの通信に関する詳細な情報については、**Multi** の設定を参照してください。

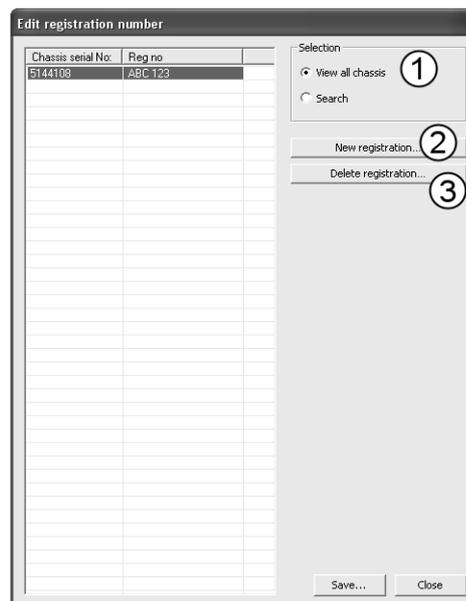
ローカルシャシ登録

ローカルデータベースにローカルレジスターを作成することもできます。登録は車両登録ナンバーをシャシナンバーへリンク付けします。シャシナンバーおよび登録ナンバーに関する並び替えおよび選択ができます。これによって、登録ナンバーからシャシ仕様を取り出すことができます。

Help (ヘルプ) メニューまたはツールバーの (?) ボタンでプログラムの使用に関する解説にアクセスすることができます。

プログラムを開始するには、Multi の **File** (ファイル) メニューにある **Registration No** (登録番号) を選択します。

ウィンドウには、登録に入力された一連の情報が含まれます。



- 1 *View all chassis* (すべてのシャシを表示)
- 2 *New registration* (新規登録)
- 3 *Delete registration* (登録削除)

新しいシャシの追加

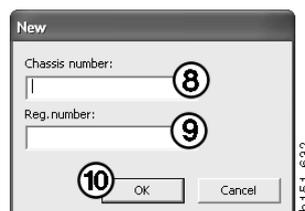
- **New registration** (新規登録) (2) をクリックします。前ページの図解を参照してください。
- その **Chassis number** (シャシ番号) (8) を入力します。
- その **Registration number** (登録番号) (9) を入力します
- **OK** (10) をクリックします。

これでシャシがローカル登録に登録されました。

注記：追加したいシャシまたは登録番号がすでに登録リストにないことを確認してください。

シャシの削除

- リスト中で削除したいシャシナンバーをハイライトします。
- **Delete** (削除) (3) をクリックします。
ダイアログボックスに、リスト中でハイライトさせたシャシが表示されます。
- **Yes** (はい) をクリックして確認します。



選択

登録数が多数の場合、検索対象を見つけるのが難しい場合があります。選択を使用すると、リストからシャシをフィルターにかけられます。

- **View all chassis** (すべてのシャシを表示) **(1)** をクリックします。前ページの図解を参照してください。
- シャシナンバーの最初の数字、または登録番号の最初の数字／文字を指定します。

シャシナンバーおよび登録ナンバーもまた入力できます。

- **OK** をクリックすると、プログラムはなされた選択と一致しないシャシをフィルターで除外します。

保存

ご自分の登録をテキストファイルとして保存すると、印刷できます。限られた数のシャシを保存することを選ぶことができます。

- **Save..** (保存) **(6)** をクリックします。このセクションの最初のページの図を参照してください。
- ファイルを保存したいフォルダを選択して名前を入力します。
- **Save** (保存) をクリックして終了します。

エクスポートとインポート

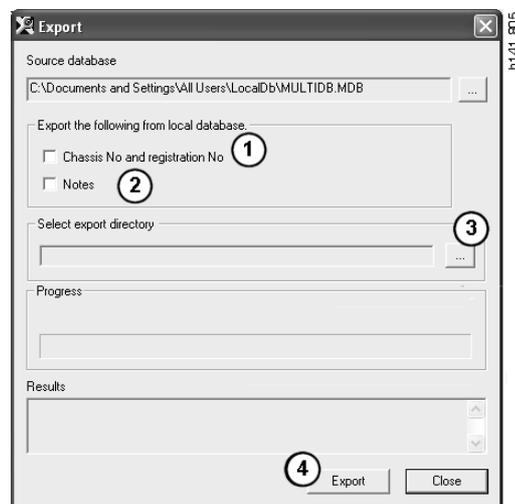
ローカルデータベースをフロッピーディスク、USB メモリースティックまたはネットワーク上のサーバーにコピーすることによってエクスポートできます。次に、データベースを他の Multi コンピューターへインポートできます。

エクスポート

File (ファイル) メニューの **Export** (エクスポート) をクリックします。すると、エクスポートダイアログボックスでコピーしたいデータベースの部分を選択できます。

以下の選択が可能です：

- 1 **Chassis number and registration number** (シャシナンバーおよび登録番号) (1)。
- 2 **Notes** (注意事項) (2)
- 3 データベースのエクスポート先ディレクトリー (3)。
- 4 選択を終えたら、**Export** (エクスポート) (4) をクリックします。



インポート

File (ファイル) メニューの **Import** (インポート) をクリックします。

インポートダイアログ内で、まずデータベースを保存するハードディスクの場所を指定します。マルチは、C:\Multi\ldbexp.dat を提示します。

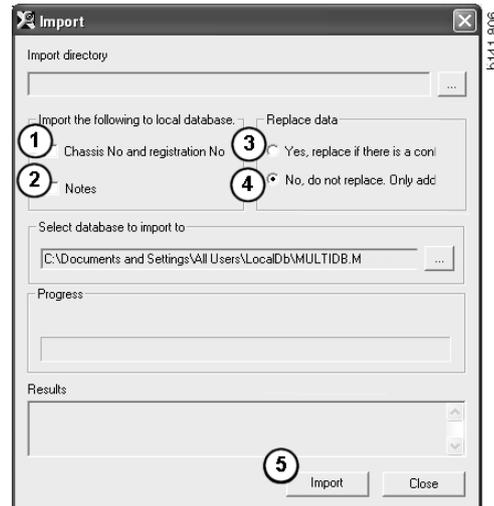
ボックスをクリックすることで、データベースのどの部分をインポートしたいかを指示します。エクスポートファイルとして表示されるデータベースの部分のみが、ダイアログ内で表示されます。

以下の選択が可能です：

- 1 **Chassis number and registration number** (シャシナンバーおよび登録番号) (1)。
- 2 **Notes** (注意事項) (2)
- 3 旧データベースを上書きするか、置換 (3) するかどうか
- 4 または追加 (4) するかどうか。

古いデータベースを置き換える場合、アップデートのために選択したデータベースの部分のすべての内容が削除されます。

- 5 選択を終えたら、**Import** (インポート) (5) をクリックします。



Multi の設定

概要

Multi は、言語オプション、データベースディレクトリ、通信設定などの設定情報を、Multi.ini というファイルの中に保存します。これは、マルチのディレクトリ内にあり、通常は C:\Program files\Multi にあります。Multi をインストールした後、設定は Multi Config というプログラム内で変更できます。これは Multi と同時にインストールされます。ここで、Multi を再インストールすることなく、インストール時に選択した設定を変更することができます。

Multi Parts、Multi Service、または Multi をインストールしているかどうかに関わらず、Multi Config にすべてのオプションが表示されます。しかし、インストールされている Multi のバージョンに該当するオプションしか選択することができません。

注記 : Multi Config を開始する前に Multi を閉じてください。そうしないと変更できません。

Multidata へのパス

Multi Config を開始すると、Multidata とローカルデータベースへのパスが表示されます。最上段に、Multi.ini へのパスが表示されます。Multi.ini 内の設定は、Multi Config によって変更します。

- 1 提示されるもの以外の INI ファイルを使用するためには、**Select** (選択) (1) をクリックして使用したい INI ファイルを探してください。

使用するデータベースのタイプが事前に選択されます：**Access** または **SQL server**。

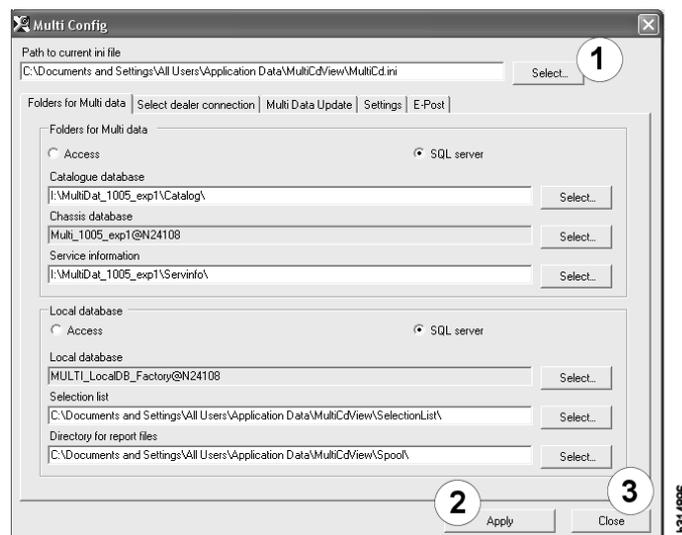
Multi は以下の 2 つのタイプのデータを取り扱います：カタログ、シャシ、サービスデータおよびローカルデータ。Multi は 4 つの異なるフォルダを使用してデータを見つけます：**Catalogue database** (カタログデータベース)、**Chassis database** (シャーシデータベース)、**Service information** (サービス情報) および **Local database** (ローカルデータベース)。

注記：サービス情報フォルダは、Multi Parts では利用できません。

これらのフォルダへのパスを変更することで Multi は、例えばハードディスクやネットワークサーバーなどの種々の場所からデータを取得することが出来ます。

Select (選択) をクリックして、変更したいパスを見つけます。使用したいパスを見つけ、**OK** をクリックします。

- 2 変更したら、**Apply** (適用) (2) をクリックします。
- 3 **Close** (閉じる) (3) をクリックして、Multi Config を終了します。



ディーラーシステムへの接続

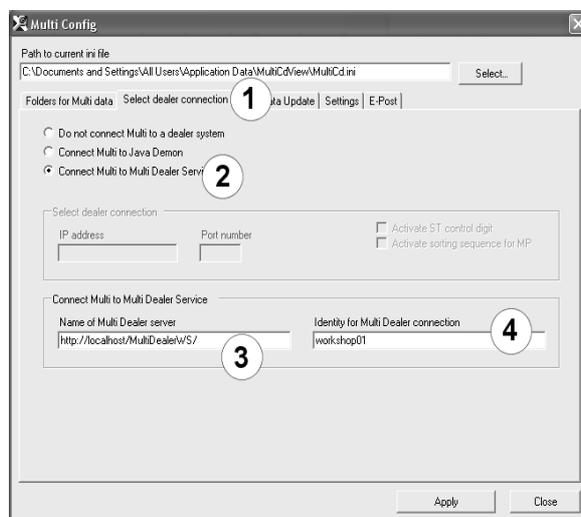
重要！ディーラーシステムが以前のバージョンの Multi と接続されていた場合、このバージョンの Multi の設定も入力する必要があります。

- 1 **Select dealer connection**（ディーラーとの接続を選択）(1) タブを選択し、ディーラーシステムと通信する場合に使用する設定を入力してください。
- 2 ディーラーシステムに接続するには、**Connect Multi to Multi Dealer Service**（Multi を Multi Dealer Service に接続）(2) ボックスをチェックします。

Multi Dealer Server に接続するには、Scania の Multi 担当者に連絡してください。

- 3 ディーラーシステムサーバー名 (3) および接続名 (4) を入力します。図中のデータは一例です。

正しいサーバー名および正しい接続名を入力することが非常に重要です。当該ディーラーシステムに関してどのデータを使用したらよいか確かでない場合、ネットワークマネージャーに問合せてください。



00514900

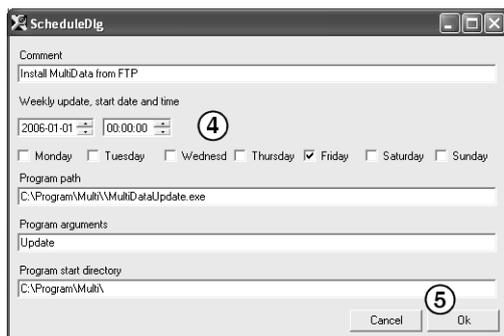
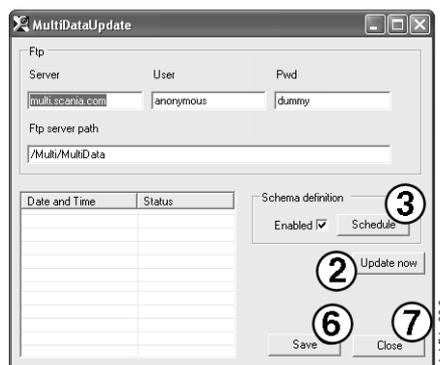
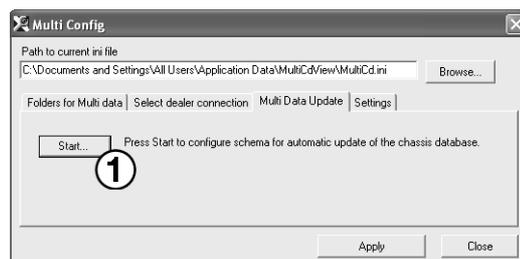
更新

ここでシャシデータベースおよびレンジと交換に関する情報の両方を更新するための設定を調整できます。今直ぐの更新およびその後の定期的更新を実行できます。

- 1 **Start** (スタート) (1) をクリックします。

注記：更新を実行するためには、Multi がインストールされたコンピューターがインターネット接続されていることと、常時 ON されている必要があります。

- 2 **Update now** (すぐ更新) (2) をクリックすると、直ちに最新の情報を取り出せます。
- 3 更新を定期的に行いたい場合、以下のように進めてください：**Enabled** (有効にする) というボックスをチェックし、**Schedule** (スケジュール) ボタン (3) をクリックします。
- 4 更新を実施したい日付、時間および曜日 (4) を入力します。
- 5 **OK** (5) をクリックしてウィンドウを閉じます。
- 6 **Save** (保存) (6) をクリックして設定を保存してください。
- 7 更新オプションを終了するには **Close** (閉じる) (7) をクリックします。



セッティング

Settings (設定) タブを選択し、以下を入力します：

- 1 Multi が表示し、データベースから正しいデータを取得するために使用する **Language (言語) (1)**。言語設定は、ローカル DB に影響を与えません。

ワークショップマニュアルは、DVD からインストールした言語でのみ利用可能です。

- 2 **Standard times setting (標準時間設定) (2)**。標準時間を使うか、PU/TU を使うかを選択します。これには、Multi Edit が必要です。

PU/TU を選択した場合、標準時間、表示料金と選択リストに関連する種々のメッセージボックス内で、標準時間の代わりに TU と PU のフィールドが表示されます。

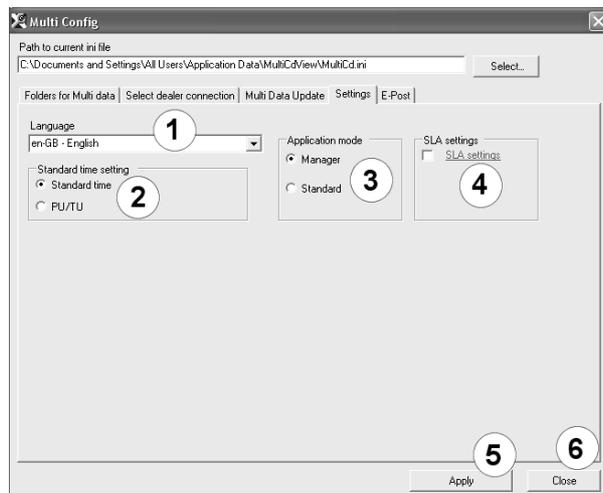
Multi Edit で、PU の値を入力してください。

- 3 **Application mode (アプリケーションモード) (3)**。Multi が管理者あるいは標準モードのいずれで使用されるのかを選択します。Multi Standard と Multi Edit をインストールしている場合のみ適用されます。

- 4 **SLA settings (SLA 設定) (4)**。ボックスをチェックすると、Multi は中南米市場で利用可能なスペアパーツレンジを表示します。SLA 設定をクリックすると、詳細情報を記した PDF 文書が表示されます。

注記：標準時間設定は、Multi Parts および Multi Service には適用されません。

Multi は、すべての Multi のユーザーが読むことができるローカルデータベースにローカル情報を保存します。しかし、主として輸入業者レベルでは、少数のマルチユーザーを対象にした Multi Edit を選択する必要があります。

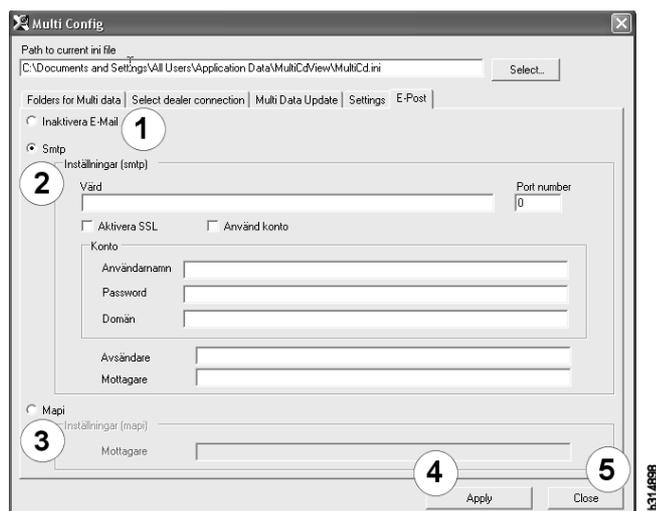


- 5 選択されたオプションおよび設定を有効にするには、**Apply (適用) (5)** をクリックしてください。
- 6 **Close (閉じる) (6)** をクリックして、Multi Config を終了します。

E メールアドレス

E メール機能に必要とされる詳細情報をここで入力します。

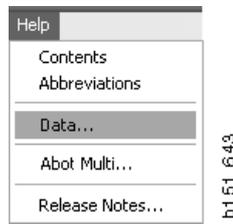
- 1 E メール機能を無効にしたい場合、**1** をクリックします。
- 2 SMTP E メールプロトコルを使用する場合、**2** をクリックします。次に、E メールメッセージを受信するアドレスと共に多くのシステム詳細情報を入力する必要があります。
- 3 MAPI E メールプロトコルを使用する場合、**3** をクリックし、E メールメッセージを受信するアドレスを入力します。
- 4 選択されたオプションおよび設定を有効にするには、**Apply**（適用）(**4**) をクリックしてください。
- 5 **Close**（閉じる）(**5**) をクリックして、Multi Config を終了します。



トラブルシューティング

Multi 使用時にプログラムに問題が発生する場合、プログラムに関するデータが提供されます。Multi のトラブルシューティングを行う際は、データが必要です。

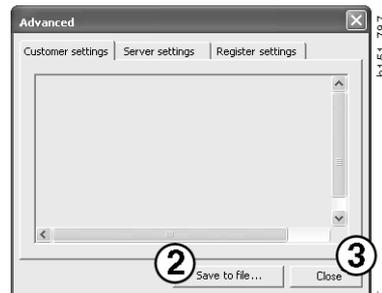
- 1 **Data..** (データ) (1) を **Help** (ヘルプ) メニューで選択します。



表示されるウィンドウの左下部にある **Advanced** (詳細) ボタンをクリックします。

以下のことはすべてのタブに適用します：

- 2 **Save to file..** (ファイルへ保存) (2) をクリックして、情報をテキストファイルとして保存します。そうすることで、ファイルを印刷または E メールメッセージに添付できます。
- 3 終了するには **Close** (閉じる) (3) をクリックします。



お使いのコンピューターの設定情報が **Customer settings** (カスタマー設定) タブの下に表示されます。



お使いのコンピューターの他のサーバーとの設定情報が **Server settings** (サーバー設定) タブの下に表示されます。



お使いのコンピューターの別のレジストリ設定情報が **Register settings** (レジスター設定) タブの下に表示されます。

